

「セブン&アイ森林プロジェクト」ボランティア活動に参加しました！

セブン&アイグループ

2013/6/19

セブン&アイ HLDGS.

CSR アクション

昨年6月にスタートしたセブン&アイHLDGS.とセブン-イレブン記念財団による「セブン&アイ森林プロジェクト」。6月1日に、セブン-イレブン加盟店オーナーやグループ社員44名が参加して、第4回目となるボランティア活動を長野県坂城町の森林で行いました！

今まで、植樹のボランティアに参加したことはあるのですが、下草刈りのボランティアに参加するのは初めてでした。植樹と比べてよかったことは、木は「植えたら育つもの」ではなく、「手間ひまかけて育てていくもの」ということが実感できたことです。作業では、まず一面の緑の中から苗木を見つけなければならぬのですが、雑草の陰に隠れて見えません。当然木に日もあたっていません。「木を植えても、草の方が早く育ち木が育ちにくくなる」という当たり前のことを現地で見て初めて気づくことができました。また、作業中も、森林組合の方にご指導いただきつつ、植える時期や場所の苦勞・工夫のお話を聞くことができ、木も作物と同じで手間ひまかけていくものなのだということに改めて感じました。この活動が広がり、木や森は「時間をかけて育てるもの」なのだという意識をもってくれる人がもっと増えてほしいと思います。



セブンフィナンシャルサービス
人事部
國田 桂子



朝9時に朝礼。
長野森林組合・南条生産森林組合の
18名の方にご指導いただきました。



朝礼後、早速、下草刈りをスタート！



1年前に杉や唐松を植林した3haで、下草刈りの作業を行いました。
雑草に埋まっている苗木を見つけて、周辺の下草を刈っていきます(つぼ刈り)。



昼食後は、木材と触れ合うイベントを開催。



マイ箸づくり！
カンナで削って箸を作ります。
材料のヒノキの良い香りがしました！



木片をくっつけて置物づくり。　かわいい作品ができあがりました！



参加者と長野森林組合・南条生産森林組合の皆様と総勢62名で記念撮影！

関連情報

「セブン&アイ森林プロジェクト」の詳細は、2012年6月8日のニュースリリースをご覧ください。

→<http://www.7midori.org/midorinews/2012/201206forestproject/release.pdf>